

(別紙4(2))  
**目標達成計画**

事業所名：認知症対応型共同生活介護事業所ひまわり園  
 作成日：平成26年9月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	ケアプランと現場の動きがリンク出来ていくことを今後の課題としています。ケアプランの内容が個別ケアの大きな方針であり、詳細な対応マニュアルがある為に今後も試行錯誤しながらかたちにしていきたいと考えています。	ケアプラン内容を基に、現場でのより具体的な対応がなされると共に、プランの見直しや評価においても現状からのフィードバックを基に新たなプランが作成できる流れを確立できる。	ケアプラン委員との会議において現状の問題点を具体的に明確にし、それに対する対策をまとめながら、各スタッフに改善内容の周知と継続的な実施が出来る様対応していく。その実施状況の確認は毎月行うスタッフ会議にて実施状況の把握と確認を行う。	12ヶ月
2	35	防犯や防災対策に関し、防火訓練は定期的に行っているが、地震訓練の実施が出来ていない。	地震発生時の対応もマニュアルを基に対応を検証し有事に安全確保又は避難が出来る様訓練を行う。	防災委員会や安全対策委員会にて地震訓練計画を立て、緊急時対応を訓練を通じ学ぶ。その際、地震対応マニュアルにて対応を行ない、修正が必要な場合等の見直しも併せて行う。	12ヶ月
3	2	今後も地域とのかかわりを徐々に深めていくながら、入居者様自身と地域の方々が親しく接する機会が多くなる様、働きかけが必要であると共に、気軽な利用相談等が出来る施設の雰囲気づくりも必要。	地域の中に溶け込んだ施設であり、入居者様と地域の方々が日常の中で交流が出来る環境がある。	地域の人々との交流の機会を設けると共に、地域の活動にも参加し顔なじみの関係をつくっていく。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。